全表連
全国表具経師内装組合連合会
〔禁転載〕
事務局
東京都新宿区市ヶ谷八幡町13番地
東京洋服会館6階全技連マイスター会内
電話03-6265-3680-FAX03-3685

全国表具経師内装組合連合会
秋季「常務常任理事会」開催

能登半島に集中豪雨が発生し、地震復旧・復興活動と異常気象が続く中で、全国表具経師内装組合連合会秋季「常務常任理事会」が、令和6年9月20日（金）東京品川サンゲツショールーム会議室で開催された。出席者24名、委任状11名、今回初めての試みとしてリモート会議が実施され5名が参加したことで、より積極的な意見交換と議論が展開された。

第一号議案・次期会長選出、第二号議案・令和8年開催実施が予定されている「技能グランプリ」を見据えた表具の講習会等の重要議案に注目。

定刻通り12：30から品川サンゲツショールーム会議室において、全表連秋季「常務常任理事会」が開催された。

司会進行役を矢野光夫氏（熊本県連会長）が行い、物故者への黙祷から始まった。

家門潔氏（兵庫県連）の開会の言葉の後、全国表具経師内装組合連合会長小林嵩氏が挨拶を述べた。議事審議に先立ち石川県連会長前田英雄氏が能登半島地震発生から復旧・復興状況を報告し義援協力金の御礼が述べられた。

引続き、報告事項として、常務常任理事会の出欠状況と今回、初の試みとなったリモート会議の説明があり、進行操作の確認を行った。

リモート画面を活用した会議の様子（上下写真）

ズーム会議出席者は、田中善茂氏（京都）、日高正典氏（広島）、井上知夫氏（埼玉）、秋山典之氏（静岡）、佐藤茂三氏（山形）の5名。

佐藤岩夫名誉会長のお別れの会が10月8日（火）10:30より荒川区の町屋斎場にて執り行われることが報告された。

リモートの件を鈴木浩氏（神奈川）が説明した後、直近で開催される防火ラベル講師資格の講習会日程と会場（全国4か所）の再確認をした。

次に、襖のポスター・ステッカーの件を小林嵩会長が提示して説明。

その後全国作品展の収支を藤原史紀氏（三重）、事務局宇佐美氏より天童・全国大会の収支報告及び能登半島地震義援協力金の明細と石川県連、富山県連にそれぞれ総額百三十九万百円を送金した事を説明した。

次に矢野光夫氏（熊本）が令和7年全国表具経師内装組合定期総会／熊本大会開催の日程・会場・オプションツアー等の説明がされ資料が配布された。

休憩の後、議事進行が開始された。会則22条に基づき議長に小林嵩氏が選任され、議事録作成者に稲崎昌仁氏（東京）、議事録署名者に副会長鈴木浩氏（神奈川）、専務理事中嶋和秀氏（兵庫）が任命された。

第1号議案：

次期全表連会長に鈴木浩氏が満場一致で決定

次期会長選出で推薦意見を述べる出席者の様子

挨拶をする次期会長に選出された鈴木浩氏（神奈川）

次期全表連会長小林嵩氏の任期満了に伴う次期会長の選出が行われ、ズーム会議の出席理事を含めて、出席者の全員から意見を集計した結果、鈴木浩氏（神奈川県連会長）が満場一致で次期会長に選出された。

選任された鈴木氏は、任命挨拶で、「歴代会長をはじめ役員の皆様が基礎を築いて頂いた全表連をしっかりと引き継いで行きたいと思います。時代の変化と共に重要な課題も沢山ありますが、会員の皆様のご支援とご協力の元に努力邁進してまいります」と抱負を述べた。

第2号議案：

令和8年に大阪で実施される技能グランプリを見据えて表具の講習会を今期中に実施したい。

八上幸正氏（大阪）から、目的・意図がはっきりせず、何をどのようにすべきか具体的な作業内容が不明であるとの発言に、出席者からも同様の意見があり、各県連の現況が分からないとの事。

技能グランプリでは近年、壁装部門は問題ないが、表装部門の出場者が激減しており、この状況が続くと、技能グランプリの職種から外される危機感があり、若手の育成を含めた講習会が必要とのこと。費用の問題、教える事の難しさ等の意見交換がされた。鈴木浩氏（神奈川）より出席全都道府県会長にグランプリ表具参加予定者の人数確認され、勉強会実施が可決された。

議案とは別に、東京表具経師内装文化協会高橋晃一氏より、前回の議案で先送りされた「東京表具経師内装文化協会と全表連の経費折半の問題」が未解決であるが進捗状況はどうなのか、との質問があった。

この件に関し、専務理事櫻井潔氏が、過去からの経緯を説明し、全表連としては請求された金額は支払う必要がないことの理由を述べた。

この件に関し、財務理事澤田輝夫氏（島根）の意見として、明確な承認記録がない状況では、人情論か法律論の問題で、出席者の決で決めるのが問題の処理解決になる。

そこで、ズーム会議の出席者を含めた全員の採決結果、払わない23名、乗権4名、払う1名にて払わない事で決定した。

すべての議題が議題が耐議され議長解任と議事録作成者、議事録署名者が解任され定刻通りに会議が終了した。

鈴木浩氏のプロフィール

・株式会社 鈴直
代表取締役社長
本社：神奈川県横須賀市
・大正時代に横須賀市で創業。表具・経師の事業に関し伝統技術の継承と技能向上を徹底した「黄綬褒章受章」の父昭一氏の教育の元で修業した三代目。現在は時流に応じた新しい情報をいち早くキャッチし、安全で快適な空間づくりに総合的なインテリア事業に幅広く展開している。

卓越した技能と匠の技を会得し、数々の表彰・資格を取得し、神奈川県の組合組織の重責を担いながら、全表連の副会長として活躍。

風のたより

「真剣にやっていたら知恵が出る。中途半端だと愚痴が出る。いい加減だと言い訳ばかり」（武田信玄の言葉）を前人未到の記録を更新している大谷翔平選手が座右の銘にしていると知る◆念願の地区優勝に酔いしれることなく次の試合で驚愕の活躍を続ける一挙一動に、ロバーツ監督が「彼は今、人間とは思えない」の表現が一番的を射ているようだ。50／50の記録がMLBを問わずプロ野球界では信じ難い記録だが、あっと言う間にハードルを越え、更に夢の世界に期待がかかる◆過去最多の9人が立候補した自民党総裁選は、石破、高市両氏と本命視された小泉元環境相による三つ巴の争いになり決選投票で石破茂氏が総裁に選ばれた◆今回の総裁選は裏金問題で信を失った岸田首相が再選を断念した事が出発点だった。しかし9人の候補者の実態解明には中途半端な印象が強く、文頭の言葉のように愚痴が出る。石破氏は会見で、「原点に返る」と述べた。それは自由闊達に真実を語り、国民に分かり易い政治を機能させることではないだろうか◆時を同じくして静岡地裁は再審判決で袴田さんを無罪とし、捜査機関が証拠を捏造したと認めた。事件逮捕から58年間日常を奪われた屈辱と絶望の日々を考えると背筋が寒くなる◆異常気象が続き自然災害に身を守る事を考えつつも、人の世のあり方を真剣に考え、「安心」と「平和」を願う時代に尽力を尽くしたい。

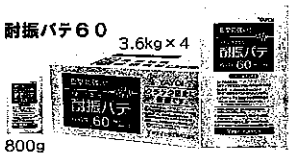
10月号記事内容

・全表連秋季「常務常任理事会」開催 東京品川 …1面
・第93回以白会表装展/銀座鳩居堂
・第98回東京ギフトショー秋2024
・開催予告JAPAN TEX2024
・商品紹介 …2面
・日本の伝統技術 現代版屏風⑤ 深瀬誠子氏
・壁紙探訪88回 網村眞弓氏
・デジタルプリント壁紙の現状と今後 小島一仁氏39回
・不器用な職人の生き方神南元義氏 60回 …4面

衝撃に強い!!　石膏ボード・合板等のクラック防止に最適
YAYOI
衝撃に強い耐振用パテ（内装用 下塗・中塗）
耐振パテ60　粉末タイプ
セメントと特殊樹脂で
衝撃による
パテ割れを強力に
防止します。
3.6kg×4
800g
衝撃に強い内装下地の目地補強剤
目地ガード　ペーストタイプ
目地のクラック防止に最適です。
4kg
550g
練り手間不要で
すぐに使える！
公式 Instagram
商品情報をはじめ、皆さまに役立つ情報を発信していきます。ぜひフォローよろしくお願いいたします！
https://www.instagram.com/yayoikagaku_official/
ヤヨイ化学販売株式会社　お問い合わせは　0120-303-841
詳しくはHPで
www.yayoikagaku.co.jp

ヤヨイ化学販売株式会社

「衝撃に強い」クラック防止用の下地調整剤が好評!!



ヤヨイ化学販売㈱から発売されているクラック防止用の2種類の下地調整剤が「衝撃に強く、割れにくい」と好評。

耐衝撃性にすぐれた「耐振パテ60」は、セメントと特殊樹脂の効果で衝撃によるパテ割れを強力に防止する。合板と石膏ボードの継ぎ目のような異種下地のジョイント部分へのパテ処理や、ドア枠廻り等のクラックが発生しやすい部分のパテ処理に適しており、硬化時間が約60分とスピード施工が可能。

練り手間不要ですぐに使えるペーストタイプの目地補強剤「目地ガード」は、特殊アクリル樹脂の効果で下地の目地割れを強力に防止する。また、キメが細かくスジ引きしないため、目地部に注入しやすく使いやすいと評判の商品。

それぞれの商品情報や説明動画は、同社のホームページや公式インスタグラムで確認ができる。

ヤヨイ化学のホームページ　https://www.yayoikagaku.co.jp

公式インスタグラム　www.instagram.com/yayoikagaku offical/

第93回『以白会表装展』開催
9月3日～8日銀座鳩居堂3階

作品を鑑賞する来場者（上）・作品と表具師吉澤氏（下）

恒例の第93回『以白会表装展』が令和6年9月3日（火）～8日（日）まで銀座鳩居堂3階画廊にて開催された。

東日本唯一のプロフェッショナル表具師による表装研究団体として、昭和11年結成以来、80年以上の歴史を持ち、東京で定期的に会合を持ち、今回も銀座鳩居堂3階ギャラリーで、匠の技を駆使した「造形表装」が展示された。

◆出展者（順不同敬称略）・小林嵩氏・安達清氏（般若堂）・林野文明氏（林野彩雲堂）・吉澤章夫氏（吉澤白雲堂）・加藤清美氏（加藤聴松堂）・岡俊幸氏（美術表装岡忠）・中島大輔氏（霽月堂）・中嶋秀和氏・中嶋祐輔氏（今泉呉泉堂）・今泉裕英幸氏（表具乃坂井商店）・藤原史紀氏（詩光堂）

毎回、斬新な造形表装が展示されることで、多くのマニアの方が観賞に訪れる。

事務局を担当、以白会の運営を担っている吉澤章夫氏は、自身の作品を前に、常に来場者に作品の詳細を解説する。表装と現代アートとのコラボレーションによって深みのある表現など総じて、現代的で、都会的な表装のあるべき姿を追求して井伊喜いるとの事。

出展者も青森の今泉呉泉堂、仙台の般若堂、表具乃坂井商店、関西から姫路の彩雲堂、神戸の原汲古堂など全国の技能を達悦した職人の優れた作品が展示されている事でも注目され連日大勢の来場者が観賞に訪れ好評だった。

事務局：東京都町田市野津田町3209-4
吉澤白雲堂 方 電話：042-860-5209
http://www.ihaqukai.com

「第98回東京インターナショナル・ギフトショー秋2024」開催

日本最大のパーソナルギフトと生活雑貨の国際見本市「第98回東京インターナショナル・ギフトショー秋2024」、リノベーションとデザイン・ものづくり見本市「第16回LIFEXDESIGN秋2024」、トータルインテリアイベント「LIVING&DESIGN2024」が9月4日～6日の3日間東京ビッグサイトで開催され、総入場者数22万人超えの大盛況だった。

今回は「心を伝える藍の贈り物」を開催テーマに、海外16カ国・地域898社を含む計2824社が出展、デザイン、アイデア、創意工夫に溢れた様々な新製品が展開され、ホール5では開催テーマに沿った数多くのアイテムが展示と体験が楽しめる売り場提案が行われていた。

毎回注目されるインテリア、リノベーション関連企業が集まる「第16回LIFEXDESIGN秋2024」では「革新の時代に求められる、新しい暮らしのデザイン」をテーマに実施、伝統やサステナブルを追求した素材を集約する「SOZAI展」（上写真）、伝統技術をモダンにアレンジしたアイテムが集結する「伝統とModernの日本ブランドフェア」更に、大きな期待が集まるサウナ製品やアトリウムでは、新進気鋭の若手デザイナーやクリエイターが発信する「ACTIVE CREATORS」エリアには国内外のバイヤーの注目が集まっていた。

■次回開催「第99回東京インターナショナル・ギフトショー春2025」2月12日～14日：東京ビッグサイト東・西展示棟

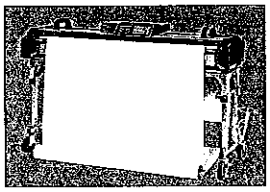
開催予告「第43回JAPANTEX 2024」

（一社）日本インテリア協会（永嶋元博会長）は、来る11月20日（水）～22日（金）に東京ビッグサイト東ホールにて開催される「第43回JAPANTEX2024INTERIOR TREND SHOW」の開催概要を発表した。

「暮らしが変わるインテリアの力～新たな出会いがきっとある～」と言う開催テーマの元にさまざまな企画展示、セミナーが実施される。また新企画として「Himetextil Trends Preview」が行われる。来年1月の「ハイムテキスタイル2025」にて発表されるテキスタイルトレンドを一足先に公開する。尚、合同開催される「建築＋インテリアWWEEK」の他にも幾つかの展示があり注目されている。

NIFのホームページ
https://www.nif.or.jp

KLASS 株式会社



新型自動壁紙糊付機 発売！
高機能自動壁紙糊付機
Hiβ ハイベータ・アスリード・エックス
ATHLEADX
KLASS株式会社
https://www.klass-corp.co.jp/

高機能自動壁紙糊付機「Hiβ-ATHLEAD X」

高性能自動壁紙糊付機「hiβ-ATHLEADX」新発売

KLASS(株)は、業界唯一の正面操作モデルである高機能自動壁紙糊付機「ATHLEAD ALEX Renew」をモデルチェンジした「Hiβ-ATHLEAD X／ハイベータ・アスリード・エックス」を、8月19日（月）に新発売した。

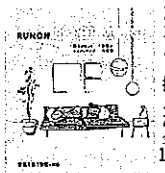
「Hiβ-ATHLEAD X」は、前モデルの正面操作やスマートフォンアプリ「エスティ2」との双方向通信を継承しつつ、「Hiβ-UNI」で好評の「跳ね上げ式糊切ブラケット」を採用したほか、斜めから見た際の視認性が向上する新型液晶パネルを導入、さらに糊付作業ログの糊付データをプログラムモードへ転送できる「ログ・リユース機能」、分割式上蓋の新規採用などの先進機能を採用した高機能モデルとなっている。

この他にも、定評のある従来機能「プログラムモード」の使い勝手もより向上させた。カタログ価格は51万1000円（税別）。

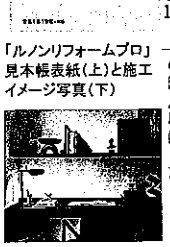
なお「ATHLEAD ALEX Renew」は在庫がなくなり次第廃番となる。

★KLASSホームページ：https://www.kalass-corp.co.jp

ルノン 株式会社「ルノンリフォームプロ」見本帳新発売



「ルノンリフォームプロ」見本帳表紙（上）と施工イメージ写真（下）



ルノン㈱は、厚みがあり施工がしやすい壁紙を集めたリフォーム工事に最適な壁紙見本帳「ルノンリフォームプロ2024-2027」を8月29日（木）に発刊し、収録商品の販売を開始する。

新「リフォームプロ」は、厚みがあり施工がしやすい商品を中心に、ベースゾーンに使いやすいベーシックデザインと、アクセントウォールにおすすめのカラーやパターンをバランスよく揃えた全115点のビニル壁紙巻となっている。特に厚みのある商品は裏面に「厚い」の表示をし商品選びをよりしやすくした（36点）。機能面では柔軟性がありジョイント施工の仕上がりが良い「ストレッチ機能」を増点（20点）、さらに、抗菌性、撥水性、表面強化といった機能性も増点し、清潔できれいが長持ちするアイテムの選択の幅が広がった。この他、「空気を洗う壁紙」を約半数の53点収録した。

紙壁紙のイメージを越えた施工性の良さが魅力
SILKROAD
KIKUCHI
株式会社 菊池襖紙工場
〒340-0031　埼玉県草加市新里町1355番地
TEL：048-925-1245・FAX：048-925-8822

アトピーや健康、環境から内装を考える
総合室内装飾
株式会社 鈴直
SUZUNAO Japanese traditional since1925
〒239-0807 横須賀市根岸町5-21-40
TEL.046-852-3355(代) FAX.853-1100

紙や糸が持つ自然の風合いを大切に、一枚一枚丁寧に仕上げる。
明るく上質な高級感・・・豊かなくつろぎをお届けします。
国際産業の襖紙見本帳
日新　第12集
吉兆　第15集
ながしま　第20集
国際産業株式会社
〒544-0004 大阪府大阪市生野区巽北2-7-9
TEL06-6752-1526 FAX06-6752-7388

ふすま・掛軸・額・屏風・家紋入り盆燈籠
神南表具店
御許町50 ☎ 22-1266 FAX 22-2275

日本の伝統技術⑤

「現代版屏風」の提案

現代版屏風が演出する豊かな空間づくりで人生に彩りを！

深瀬　誠子氏

先月号では主宰の深瀬氏から以下の提案があった…「日本の伝統的な『おもてなし』の機会がどんどん減ってる気がしないか？そこに我々表具の世界がもっと活躍すべき、また活躍の場を広げるべきではないのか？」

この率直なご意見に対し、全表連新聞社としても納得できる部分がありましたので、深瀬氏より寄せられた情報をそのままご提供させていただく。

お客様の声…と題してご紹介する。

まず、お客様が法人の場合である。

①お客様は奥にお通しされるのを好むらしい。ついては屏風をVIPコーナーっぽく商談コーナーの奥目に飾るといい、お客様をそこにお通しするとまず喜ばれる。

②また飲食店などで幹事さんが仕切るようなプチ団体客があったとしよう。それを間仕切りっぽく屏風で囲ってあげるといい！個室感が出る、気を遣ってます、謝意！と意志表明になるらしい。

二曲屏風／上張り：ビエールフレイ（フランス）撮影場所：tenitoTOKYO（京橋）

③会社の顔って大事です。なのでエントランスにインパクトのある屏風を大胆に置いてみる。受付のバックなんかもいい。ホテルのアーリーチェックインのときなど、お客様のキャリーバッグを無造作にエントランスに並べてしまっては心もとない。屏風の裏側でしっかり大事に扱いたいところ。お客様が個人の場合ならばこうだ。

④生活感が出てしまう雑貨を隠しておく、なんかも極の平均的な使い勝手だ。

⑤最近とくに増えているオンライン会議のときのバック背景に置いてみる手もある。

「さすがに趣味がいいですね？」を誘える。

⑥リビングダイニングが、20畳以上あるようなご家庭は、意外とコーディネートに苦労している場合がある。そのようなときにリビングとダイニングの間をさりげなく仕切るのに重宝するのだ。

昔、薔薇を筆頭に、油絵を飾っている応接室が多かったと思う。お花は、快適空間には殊の外馴染んだし、油絵には高級感があった。でも最近そのような演出は実に減っている（というか古い）。

深瀬氏の主張は、「現代版屏風を新たな時代に合ったアートとして受け入れて欲しい。」との事。

最後、深瀬氏の主張はこうだ。『時代とともに価値観は変わります。また人間、いつか飽きがくるのです。そういう意味では、現代版屏風も、柄を変更し易い、また取り扱いがし易い屏風の開発に鋭意取り組んでおります。」とのことだ。

表具の世界の今後の隆盛を期待するとともに、常に新しい発想を追い求めていきたいと考える。

壁紙探訪　新連載　88

Color Design Firm　代表

網村眞弓

日本色彩学正会員

インテリアデザイナー

カラーコンサルタント

SDG，Sと展示の共存。出展料の増加などを受け、よりよい展示会の方法の模索が求められています。

6月のインテリアライフスタイル展では、ハイムテキスタイルのトレンドが紹介されました。

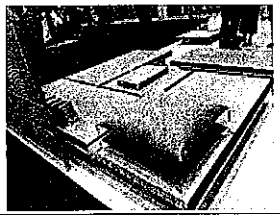
11月開催のJAPAN TEXでは、なんとIFFTとの初の共同によるブースが予定されており、この展示を始めた主催者へのインタビューではこれまでにない賑わいとなったようです。

パリでも、市内の各ショールームで開催されるデコオフは活況を呈しており、中国からの来場の増加もあり総合的な展示方だ」と語っていました。

デコオフを運営するお二人をパリにて撮影

展示内容に置いては6月のインテリアライフスタイル展では、日本にフォーカスしたエリアが印象的でした。

その中でTime & Styleは照明を行



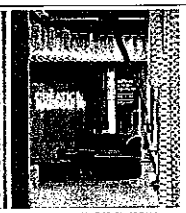
5月に開催されたオルガテック東京は、来場者55％増加、展示も30％拡大となり、オフィス家具の大型ブースが展開されました。インテリア関連の出展も増え、中でも今期特に印象的だったのは色を使った展示です。

ORGATEC TOKYO Awardsグランプリを受賞したカリモクは黄赤の布間仕切りを印象的に使用。HIDAも家具に黄色を合わせた展示を行っていました。

カリモクの展示

温かみの黄色は2024ケルン国際家具見本市でのクリエイションバウマンの美学と音響を融合させた、幸福を呼び起こすブースでも全面的に使用されていました。

ナショナルジオグラフィックには『長期にわたるパンデミックや紛争、気候変動によるストレスで、不安障害が世界中で猛威を振っている』と語られ『〝第2のパンデミック〟に直面している』との調査記事が掲載されました。



ケルン国際家具見本市のクリエーションバウマン

かつてない複数の継続する不安に直面している中、光を反射し気分を明るくする色。気持ちを優しくして思いやりを呼び起こす色を取り入れたインテリア。木や和紙を使用した自然を感じさせる安らぐインテリアが重要になっています。

紙本美善子氏の作品・薔薇の花

メルデザイン代表MIYOKO（紙本美善子）氏

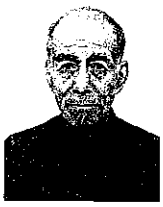
『現代人気美術作家年鑑2025』年間グランプリ受賞！

紙本氏は2020年よりフリーランスとしてメルデザインを立上げる。『アートinインテリア』の言葉をキーワードに、薔薇の花と桜の花をモチーフにした作品をメインに創作。内装に合わせた色味に調整できるデジタルハンドドローイングで非常に細かく下絵を描くことが特徴でもあり、特殊紙でジクレー（版画）にした作品をさらにリアルな筆で加筆して仕上る。」とのことだ。

今年、7月8月にNYタイムズスクエアのビルボードに2回2作品、プロモーションビデオが投影され、ヨーロッパを中心とする国々のギャラリーや媒体からの引き合いが3ヵ月で約30件にも及んでいる。私の作品は全てのアートとMIYOKOのアートと熱く語る。

【筆者プロフィール】
日本色彩学会正会員
国際インテリアデザイナー協会ボードメンバー
日本インテリアコーディネーター協会会員
インテリアデザイナー／カラーコンサルタント／福祉住環境コーディネーター
壁紙スペシャリスト講師
メディカルスタイリスト
●トレンド分析に定評があり、インテリアに於ける色彩心理研究や環境色彩計画を行う。日本初の小規模多機能高齢者施設を始め、福祉・公共施設の色彩計画やインテリアデザイン、街づくりの色彩などを手がける。英国やスイスでのデザイン経験を活かし、トレンド分析や展示会サポート、コンサルティングなど行う。セミナーや執筆、講演多数。壁紙スペシャリスト認定講座指定講師

不器用な職人の生き方



全国表具経師内装組合連合会　監事
山口県表具内装組合連合会　会長
有限会社　神南表具店
社長　神南　元義

「別れ」　60

朝、表具学校の講師から電話があり何事かと思ったら彼の父が亡くなったと言う連絡だった。体調を崩していたという話は聞いていなかったので余りにも突然の知らせに驚いた。

何があったのか尋ねると昨日体調が悪くなり病院でコロナの陽性が判明し、入院となり夕方まで元気そうだったが夜に様態が急変し翌朝を迎えることなく亡くなられたとの事だった。今頃になってコロナで・・しかも一晩んで亡くなっていしうなんて・・とても信じられなかった。最近ではコロナの感染者に関する報道も無くなりマスクをする人も少なくなてきた。私自身もコロナに対する意識が薄れていた。彼のお父さんは私が二十代の頃から大変お世話になっていた。長い間表具組合の副会長を任され退任されてからも組合の事は勿論、表具学校やその他のイベントには必ず出席され私が会長になってからもずっと支えて頂いていた。組合関係の葬儀に出席すると必ず、「おまえの葬儀には俺が弔辞を読んでやるから安心しろ」と冗談交じりに話されていた。先に亡くなられてしまうなんて・・・

葬儀には組合から三名が出席した。出席者は八十名ぐらいで突然の訃報に親族を含め皆がその現実を受け止められない様子だった。葬儀も終わりに近づき身内の方から順に棺に花を添え始めた。それまでしくしくと泣いていた小学校高学年ぐらいの男と子と女の子がホール全体にひびきわたるような声で「じいちゃーん、じいちゃーん」と繰り返し泣き始めた。何度も何度もただ「じいちゃーん。」と。棺が霊柩車に運ばれ火葬場に向かうバスに乗り込むまで声は続いていた。

私もこぼれる涙をマスクで拭いた。子供らの人目もはばからず叫び続ける様子は悲しくも温かかった。その場にいた誰もが彼の死を実感せずにはいられなかった。今までは葬儀に出席しても亡くなられたと頭では理解できてもそれを実感するまではしばらく時間が掛かった。しかし今回は彼らのお陰で本当に亡くなられたのだとその場で痛感した。これまで数多くの葬儀に出席してきたがこのようなことは初めてだった。帰りの車の中でもあの叫び声が耳に残っていた。あの子供達との日々を想像しながら彼は幸せだっただろうとハンドルを握りしめた。

〔39〕デジタルプリントによるインテリアの現状と今後

～デジタルプリントインテリアのコンビネーション～

アイエスジー文化研究所　小島　一仁氏

この項も39回目を迎えます。いつもお読みいただきありがとうございます。

前回は日本の飲食店の改装におけるデジタルプリントインテリアのコンビネーション用途をお話ししました。今回はその続編です。

日本のインテリアは白を基調とした落ち着いたイメージの中にアクセントを入れるケースが多いですし、家具や調度品、家電等で壁面がいっぱいになるケースも実質も多いため、なかなか壁面装飾には苦労することも多いと感じます。これは、飲食店等も同様かと思います。

やはり、あまり奇抜なデザインやインテリアは避けられる傾向にある一方、かろうじて、輸入壁紙を使用したりするケースもコロナ前から少しずつ垣間見られるので、ある意味デザイン壁紙の需要は年々増加しているなとも感じています。とはいえ、日本固有のデザイン壁紙はというと実際になかなか思いつかないのも実情ではないでしょうか？ホテル風なインテリアにしたい、ヨーロッパ風にしたい、アメリカンモダンのイメージで、といった考えはあるものの、結局のところ白基調の無難なイメージに帰着ということになるケースもままあります。

実は、今回も、当初は白基調、木目を一部という声が希望でした。そのようなオーナーの意向に添いながら、ひとつの提案として、入口からの導入部分の壁面は白基調にして、奥のスペースに店名である「春」を想起させるピンク色のオリジナル花柄デザイン「花緋（はなにしき）」をセレクトいただきました。（前回記事参照　写真①②③）

写真 ①

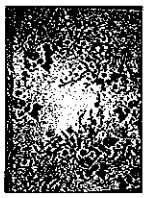


写真 ②

写真 ③

また、前号ではドアのデザインについても、ご紹介をしました。ドアには表裏ともに縁起の良い「麻の葉」文様をセレクト。耐水性等を考慮して、壁紙基材ではなく、専用のデジタルプリント専用化粧フィルムにプリントしています。

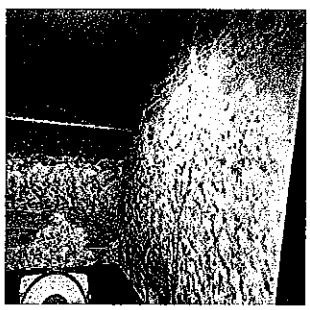
オーナーの希望は当初はドアも木目とのことでしたが、やはり飲食店という方向も加味したうえで、いくつかの文様の中から日本古来の縁起が良い文様を提案して「麻の葉」に決まりました。そのデザインも背景色の茶色より少し濃度をアップさせて、シックで落ち着いた雰囲気にして、さらに照明の角度や見る方向によって浮き立つ様な効果も考慮して、ドアの内側と外側に仕上げています。写真④⑤

写真左④
写真右⑤

そして、今回はトイレの内側をご紹介します。（写真⑥⑦）。

写真左⑥施工前トイレ内側面
写真右⑦施工後トイレ内側面

施工後左壁面⑧



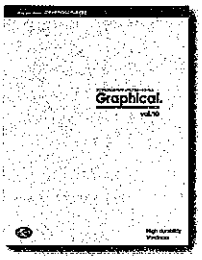
右壁面⑨

入口正面⑩

アート絵画データをトイレのインテリアに使用した例ですが、元々の絵画は長野県東御市出身の水彩の明星とも呼称される水彩画家：故「丸山晃霞」氏の水彩アート「杏の里」を拡大して内壁3面に貼り分けています。このイメージも店名の春から想起しており、桃色の杏が鮮やかに壁面を彩っています。

飲食店においてのトイレは、顧客の中でも特に女性客向けに重要な集客スポットになるため、インテリアや調度・設備等に気を遣いたいものです。今後は個人住宅のみならず商業施設においても、デジタルプリントインテリアは顧客層の拡大や、店舗のイメージアップに必須となるのは間違いありません。

水性 万能型下地調整剤
パラダイン
MS（エムエス）コート
新発売!!
●各種下地に対する接着力、壁紙施工用でん粉系接着剤との接着性が優れています。
●流ダレが少なく塗りやすいため作業性が優れています。
<用　途>
様々な下地を対象とする壁紙施工用下地調整剤
○吸水性下地（石膏ボード、コンクリート／モルタル、ケイカル板）＝希釈使用（5倍希釈）
○塗装下地（ペンキ下地）＝原液使用
容　量　2kg入り
施工可能面積　約60～100㎡（希釈）、約20㎡（原液）
WALL BOND
ウォールボンド工業公式Instagram
http://www.wallbond.jp
ウォールボンド工業　検索

インクジェットメディア
ラミネートフィルムの総合カタログ
グラフィカルvol.10
ご好評につき増刷！
グラフィカルWEBサイトもリニューアル！！


グラフィカルWEBサイトはこちらから
グラフィカル　検索
www.sign-japan.com/html/inkjet/index.html
LINTEC リンテックサインシステム株式会社
www.sign-japan.com
お問い合わせは、本社営業部
TEL.(03)5721-4912　FAX.(03)5721-4920